

地域で支えよう！
学校教育！！

学校支援ボランティア

町田市では、多くの地域・保護者の方、学生、大学、企業、NPOがボランティアとして学校支援の活動をしています。実際に、どのような活動をしているか、昨年度の活動を例に紹介します。また、町田市学校支援センターでは、ボランティア登録していただける方を随時受け付けています。詳しくは町田市学校支援センター（☎722-3111内線3608）までお問い合わせ下さい。

クラブ・部活動ボランティア

市内小学校のクラブ活動や中学校の部活動で、多くの地域の方々がボランティアとして指導に関わっています。とりわけ、中学校のスポーツ系部活動では、指導はもとより、試合の引率補助などで活躍しています。鶴川中学校では、長年にわたり地域の方がソフトテニス部の指導をしています。



生徒の要望を生かして、できるだけ部活動を継続させたいが、指導者の異動等で存続が危うくなる場合があります。そこで、専門の方に指導していただくことで、部活動が継続できたり更に活動が充実したりしています。

学校支援ボランティア

町田第三小学校では、以前から、近くの農家の方に畑を貸していただき、そこで野菜を育てる授業を行っています。今年度も、全学年が野菜の苗や陸稲（畑に栽培される稲）を植えました。農作業でお忙しい中、専業農家の方を中心に地域や保護者の方にもボランティアとして指導していただいています。町田第三小学校の伝統として、長く続けてほしいと願っています。



図書ボランティア

町田市では、全小中学校に図書ボランティアが配置され活動しています。

金井小学校では、地域の方がパソコンシステムを活用した蔵書管理、読み聞かせ等による児童の読書習慣の形成、図書委員会担当の司書教諭とともに国語の教科書に載っている図書の整備や、図書館の環境整備をしています。

あるボランティアは、「自分たちが準備した本を児童が手にとってくれたり、『こういう本はありませんか』と聞かれたりすると、とてもやりがいを感じます。自分の生きがいであり、世界が広がる充実感を味わうことができます。」と話していました。



▲お花屋さんでフラワーアレンジメントをしている様子

職場体験事業
地域で支えよう「町田っ子」の未来探し
受け入れ先事業所募集中！
教育委員会では、本年度も市内中学2年生約3400人を対象に職場体験事業を実施します。
実施にあたり、生徒の受け入れ先事業所を募集していきます。生徒が自分の可能性を発見し、たくましく生きる力を身に付けることができます。詳しくは指導課（☎724-2154）までお問い合わせ下さい。

町田市教育センター 土曜日の教育相談を始めます！

町田市教育センターでは、市内の、幼児から18歳までのお子さんの様々な問題について、ご相談に応じています。

2012年8月より、毎月第1・第3土曜日に「土曜日の教育相談」を始めます。ぜひご利用下さい。

なお、来所相談は電話による予約制となっています。事前にお問い合わせ下さい。

受付時間 8:30～17:00

問い合わせ 792-6546（教育相談直通）

実施日程	実施校
第1期 9月10日（月） ～ 9月14日（金）	南大谷中学校、鶴川中学校、真光寺中学校、忠生中学校、木曾中学校、小山田中学校、堺中学校、ゆくのき学園（武蔵岡中学校）（8校）
第2期 11月19日（月） ～ 11月23日（金・祝）	町田第一中学校、町田第二中学校、つくし野中学校、南成瀬中学校、薬師中学校、山崎中学校（6校）
第3期 2013年1月21日（月） ～ 1月25日（金）	町田第三中学校、南中学校、成瀬台中学校、鶴川第二中学校、金井中学校、小山中学校（6校）

2012年3月から5月までの間に、定例会3回、臨時会2回が開催されました。41件の議案を審議し、27件の報告を受けました。以下にその主なものをお知らせします。

教育委員会の動き

3月～5月

【議案】

○町田市立学校の学級編制基準の制定について

○町田市立学校学校支援地域理事の任命について

○町田市立学校施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

○第1期生涯学習審議会委員の委嘱について

【報告事項】

○2011年度中学生職場体験実施結果報告について

○平成23年度児童・生徒の学力向上を図るための調査結果について

○町田市社会教育委員の会議からの提言について

○「町田が登場する文芸作品」の発行について



教育委員の月間活動報告

教育委員 vol.1 コラム

井関 孝善 委員
委員長職務代理者



会議という意味の規則で定められた教育委員会には、毎月1回の定例会と臨時会があります。毎月の定例会では、教育委員の月間活動報告、議案審議、教育委員会事務局からの報告などがあります。この中で、月間活動報告についてご紹介いたします。

まず教育長が出席した会議や行事の報告をします。仕事柄1ヶ月間で30回位になりますので、各々の説明はごく短くなります。この後、教育長以外の委員が、月間活動のう

が同席していますので、教育委員が直接見聞きしたことや、そこから出る要望などを知らせてもらえれば、行政がより良い方へ向かう可能性も期待できます。

私は、この活動報告をする中で、「法律（規則）の由来になるな、主人公になれ」、「子ども達に町田の歴史がわかる副読本を作って欲しい」、「厚い計画書や報告書には、目的・方法・結果が含まれた要旨をトップに載せて欲しい」などの要望を機会あるごとにちりばめています。

この教育委員はどんな人か、というのは、後の議案審議などよりも、この活動報告で何を取り上げるか、またどんな見方をしているかから知ることができるとは思いません。

教育委員会会議は原則公開で、傍聴することができます。また、町田市のホームページで会議録を見ることが出来ます。